

## 6月の天候

2016年（平成28年）6月の特徴：

西日本太平洋側では降水量はかなり多かった

期間後半は、西日本付近で梅雨前線の活動が活発となった影響で、西日本で大雨となり、各地で土砂災害や浸水害等が発生した。このため、月降水量は西日本太平洋側ではかなり多かった。

北日本では降水量はかなり多く、北日本日本海側では日照時間は少なかった

北日本では、低気圧が通過しやすかったため、降水量はかなり多く、北日本日本海側では日照時間は少なかった。

沖縄・奄美では気温はかなり高かった

沖縄・奄美では、晴れて日射が強かったことに加え、南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、気温はかなり高かった。

### 1 概況

期間前半は、梅雨前線は沖縄・奄美付近から本州南岸の間で南北に変動した。期間後半は、太平洋高気圧が日本の南から沖縄付近で強く、日本付近には南から暖かく湿った空気が流れ込みやすかったため、梅雨前線の活動は活発だった。期間後半は、梅雨前線は本州付近に停滞し、特に西日本で活動が活発化したため、月降水量は西日本太平洋側ではかなり多く、西日本日本海側では多かった。19日～月末にかけて、西日本では広い範囲で大雨となり、19日0時からの雨量は、九州の広い範囲及び中国地方・四国地方の一部で300mmを超え、熊本県や宮崎県では1000mmを超えた所もあり、各地で土砂災害や浸水害等が発生した。

北日本では低気圧が通過しやすかったため、降水量はかなり多く、日照時間は、北日本日本海側では少なかった。東日本の降水量は平年並だったが、降水量が平年を下回り5月からの少雨の状態が続くところもあり、取水制限がとられる河川もあった。

一方、沖縄・奄美では、期間後半を中心に梅雨前線の南側に入ることが多く、太平洋高気圧に覆われやすかったため、降水量は少なく、日照時間は多かった。また、晴れて日射が強かったことに加え、南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、気温はかなり高かった。

### 2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

#### (1) 平均気温

沖縄・奄美ではかなり高く、東・西日本では高かった。石垣島（沖縄県）で6月の月平均気温の高い方から1位の値を更新した。北日本では平年並だった。

## (2) 降水量

北日本、西日本太平洋側ではかなり多く、西日本日本海側では多かった。釧路(北海道)、福山(広島県)、高松(香川県)など6地点で6月の月降水量の多い方からの1位の値を更新した。東日本では平年並、沖縄・奄美では少なかった。

## (3) 日照時間

北日本日本海側、西日本では少なく、東日本日本海側、奄美・沖縄では多かった。北・東日本太平洋側では平年並だった。

地域平均平年差(比)と階級(2016年6月)

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	0.3 (0)	182 (+)* 日 180 (+)* 太 183 (+)*	92 (-) 日 87 (-) 太 97 (0)	北海道	-0.2 (0)	240 (+)* 日 225 (+)* 才 236 (+)* 太 262 (+)*	87 (-) 日 80 (-) 才 102 (0) 太 89 (-)
東日本	0.7 (+)	93 (0) 日 77 (0) 太 98 (0)	108 (+) 日 114 (+) 太 106 (0)	東北	0.9 (+)	106 (0) 日 99 (0) 太 110 (0)	99 (0) 日 94 (-) 太 102 (0)
西日本	0.5 (+)	153 (+) 日 137 (+) 太 167 (+)*	84 (-) 日 84 (-) 太 84 (-)	関東甲信	0.8 (+)	88 (0)	110 (+)
沖縄・奄美	1.6 (+)*	82 (-)	123 (+)	北陸	1.0 (+)	77 (0)	114 (+)
				東海	0.4 (+)	111 (0)	101 (0)
				近畿	0.3 (0)	135 (+) 日 108 (+) 太 146 (+)	92 (0) 日 97 (0) 太 90 (0)
				中国	0.6 (+)	159 (+) 陰 100 (0) 陽 229 (+)*	87 (-) 陰 93 (0) 陽 81 (-)
				四国	0.4 (+)	180 (+)*	83 (-)
				九州北部	0.5 (+)	155 (+)	79 (-)
				九州南部 ・奄美	0.7 (+) 本 0.6 (+) 奄 1.3 (+)*	129 (+) 本 139 (+) 奄 86 (0)	91 (-) 本 82 (-) 奄 131 (+)*
				沖縄	1.7 (+)*	81 (0)	120 (+)

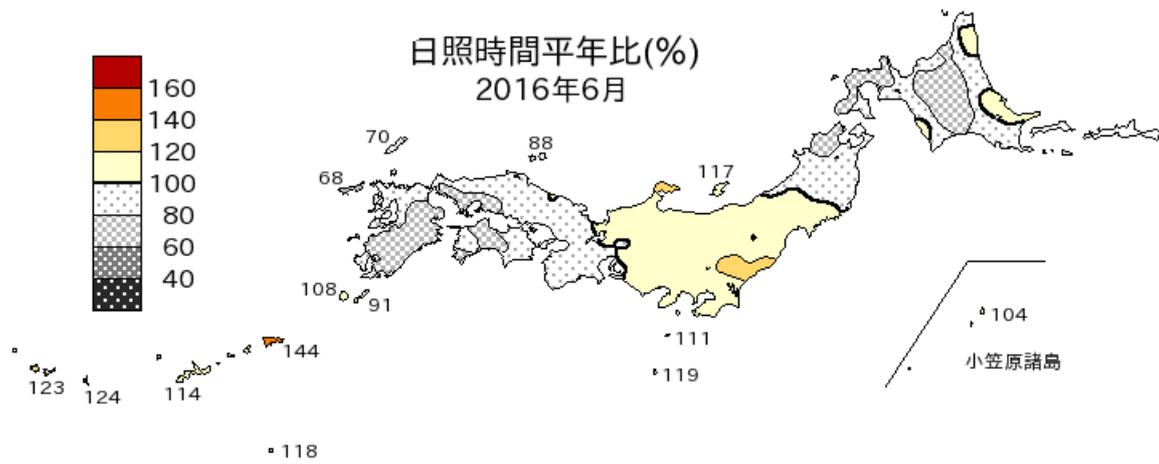
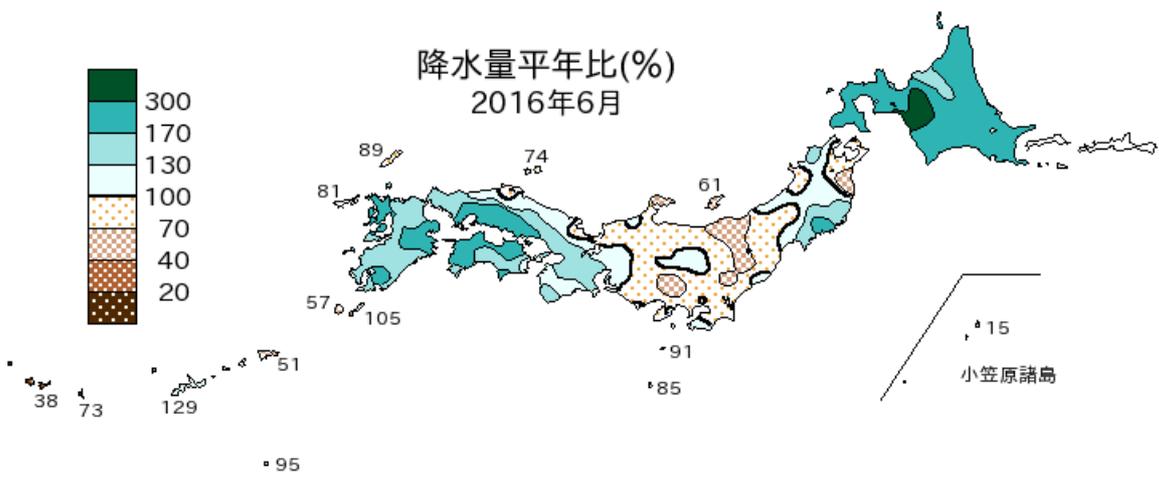
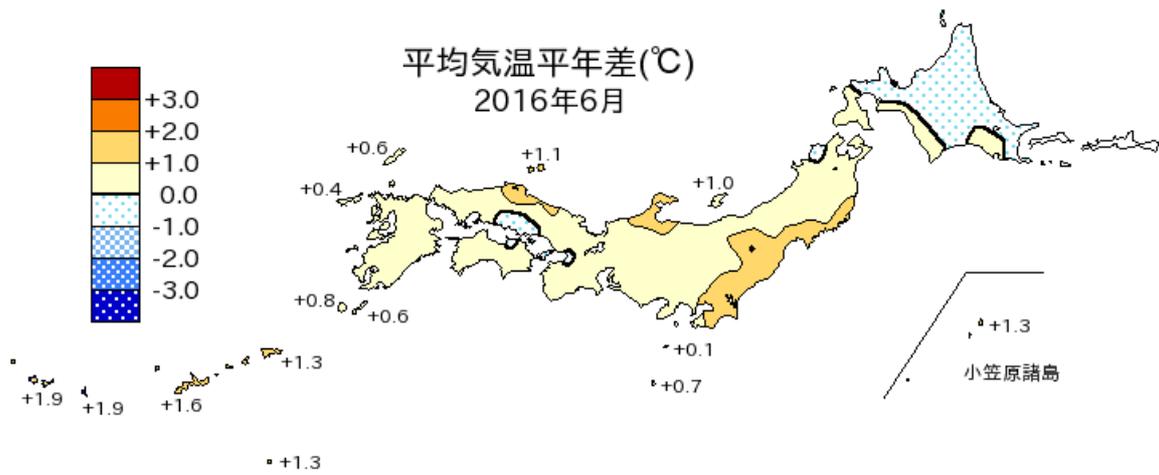
階級表示 - :低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)  
\*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)  
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美  
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2016年6月）



### 3 旬別の天候経過

上旬：北日本では、低気圧や寒気の影響で北海道地方を中心に降水量は多かった。東日本では、移動性高気圧に覆われることが多かったため、降水量は少なく、日照時間は多かった。沖縄・奄美では前線の影響で曇りや雨の日もあったが、梅雨前線の南側の高気圧に覆われて晴れる日もあったため、旬平均気温はかなり高くなった。梅雨前線が4～5日にかけて本州の南岸まで北上し天気が崩れたため、九州南部、九州北部、四国、中国、近畿、東海の各地方は4日ごろ、関東甲信地方は5日ごろに梅雨入りした（速報値）。7日は前線の影響を受けて、西日本太平洋側を中心に局地的に大雨となった。

旬平均気温は、沖縄・奄美ではかなり高かった。北・東・西日本では平年並だった。

旬降水量は、北日本では多かった。一方、東日本太平洋側ではかなり少なく、東日本日本海側では少なかった。西日本、沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側では少なかった。一方、北日本太平洋側、東日本、沖縄・奄美では多かった。西日本では平年並だった。

中旬：北日本では低気圧が通過することが多かったため、降水量はかなり多く、日照時間は少なかった。特に北日本太平洋側では、旬降水量が平年比270%となり、1961年の統計開始以来6月中旬としては最も多かった。太平洋高気圧が日本の南から沖縄付近で強く、日本付近には南から暖かく湿った空気が流れ込みやすかったため、東日本以西では、気温がかなり高くなった。梅雨前線は九州付近から関東の南にかけて停滞することが多く、西日本では降水量が多くなった。12日～13日にかけては、前線上の低気圧が発達したため、東日本から沖縄・奄美にかけて大雨となった所もあり、北陸地方、東北地方では、13日ごろに梅雨入りした（速報値）。沖縄・奄美では、期間の前半は湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かったが、後半は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多くなり、沖縄地方では16日ごろ、奄美地方では18日ごろに梅雨明けした（速報値）。

旬平均気温は、東・西日本、沖縄・奄美ではかなり高く、北日本では高かった。

旬降水量は、北日本ではかなり多く、西日本では多かった。東日本、沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本、西日本太平洋側では少なかった。一方、沖縄・奄美では多かった。東日本、西日本日本海側では平年並だった。

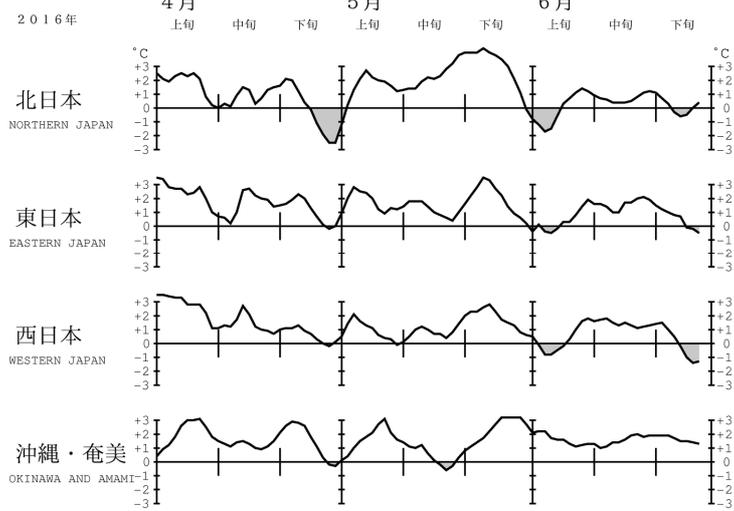
下旬：太平洋高気圧が日本の南から沖縄付近で強く、本州付近には南から暖かく湿った空気が流れ込みやすかったため、梅雨前線の活動は活発で西日本から東日本の南岸に停滞することが多かった。19日～月末にかけては西日本で梅雨前線の活動が活発になり、西日本では広い範囲で大雨となった。19日0時からの雨量は、九州の広い範囲及び中国地方・四国地方の一部で300mmを超え、熊本県や宮崎県では1000mmを超えた所もあり、各地で土砂災害や浸水害等が発生した。特に、20日～21日にかけて熊本県甲佐では1時間降水量150.0mm（観測史上1位の値更新、統計開始1976年）の猛烈な雨となった。北日本太平洋側でも低気圧が通過することが多かったため、降水量は多かった。旬の中頃には北海道では大雨となった所があった。一方、沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすかったため、日照時間は多かった。また、晴れて日射が強かったことに加え、南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、旬平均気温は平年差1.5となり、1961年の統計開始以来6月下旬としては最も高かった。

旬平均気温は、沖縄・奄美ではかなり高かった。北・東・西日本では平年並だった。

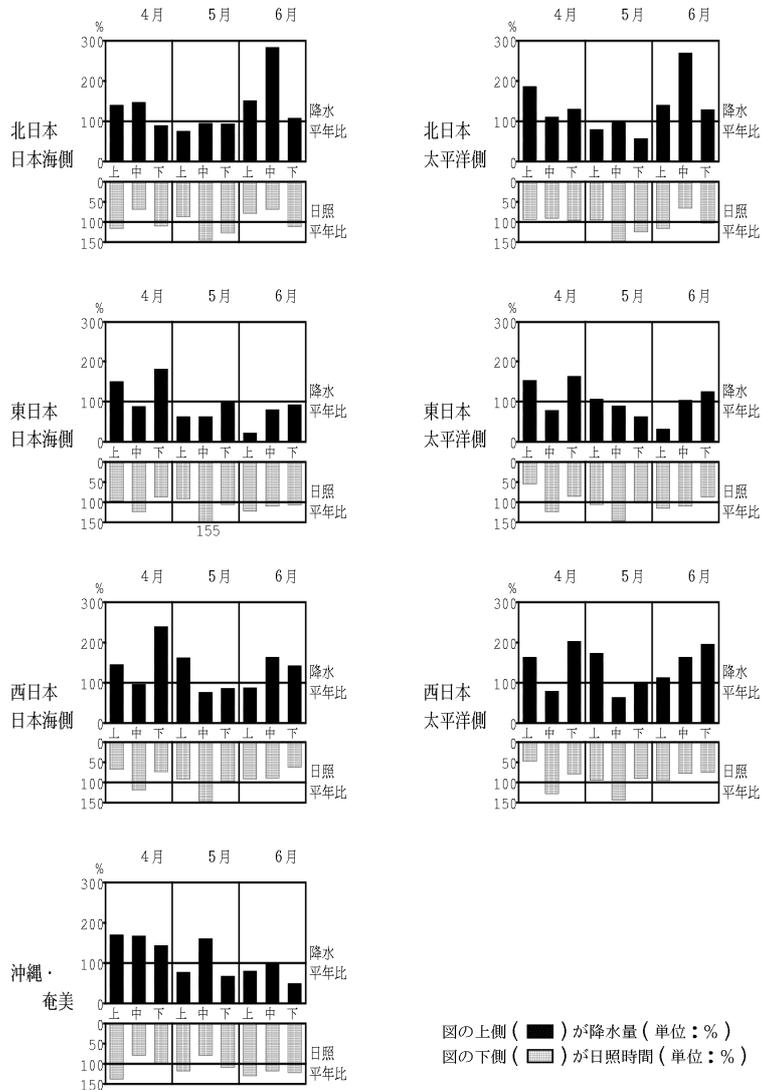
旬降水量は、西日本太平洋側ではかなり多く、北・東日本太平洋側、西日本日本海側では多かった。北・東日本日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、西日本では少なかった。一方、北・東日本日本海側、沖縄・奄美では多かった。北・東日本太平洋側では平年並だった。

### 地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

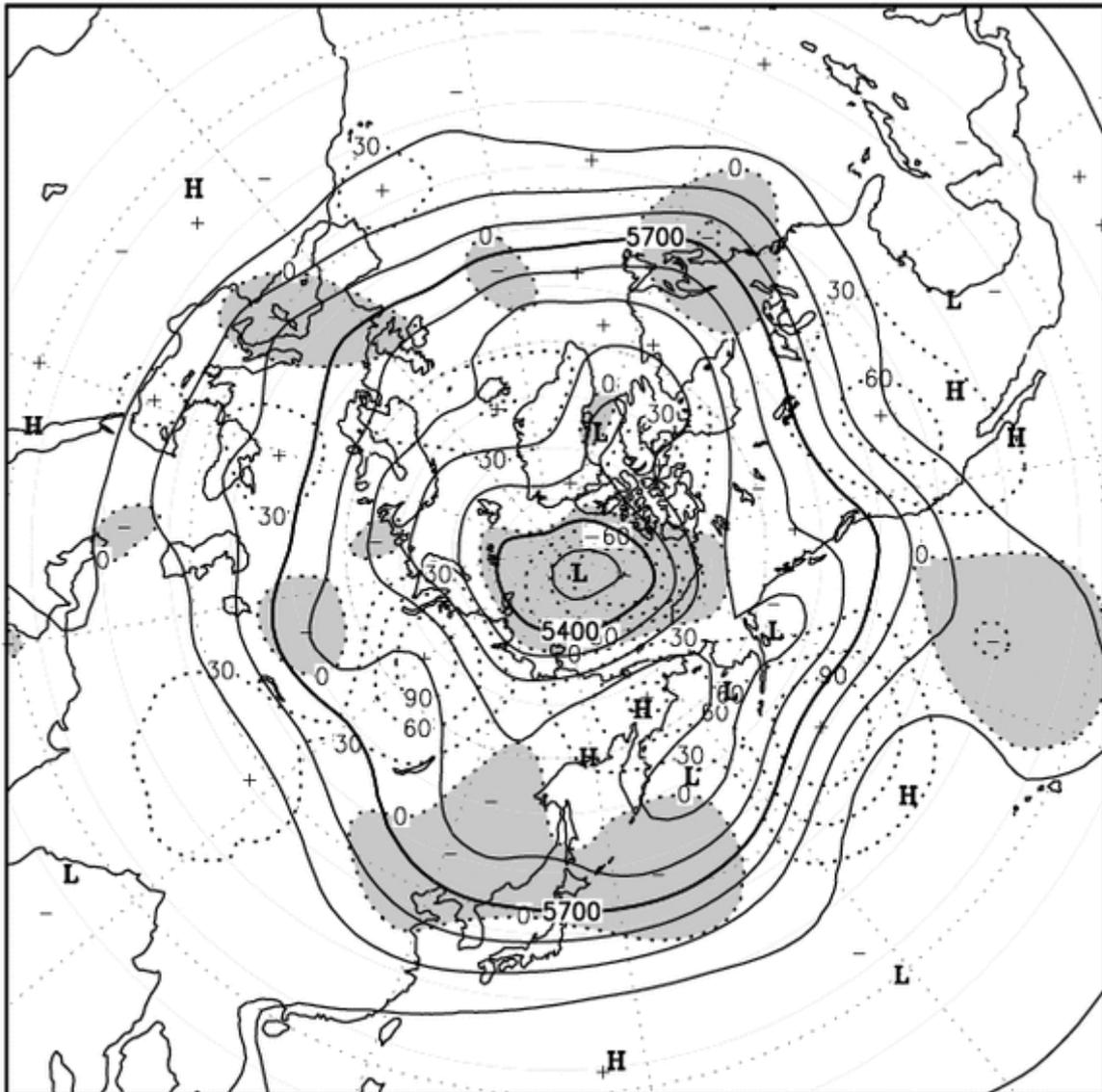


### 旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



## 4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本の南では高度が高く、太平洋高気圧は日本の南から沖縄付近への張り出しが強かった。一方、中国東北区から北日本では高度が低く、北日本では気圧の谷や低気圧の影響を受けやすかった。また、梅雨前線付近の本州南岸では南北の高度差が大きく、前線の活動は活発だった。



2016年6月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）  
陰影域は負偏差

## 5 全国気候表 2016年6月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	( )	( )	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	16.3	(-0.4)	112.5	(240)	+*	12	157.7 (84) -
稚内	12.5	(-0.2)	146.0	(275)	+*	8	162.8 (98)
北見枝幸	11.3	(-0.8)	-	199.5 (297)	+*	14	155.6 (107)
旭川	15.6	(-0.9)	-	107.5 (169)	+*	12	136.9 (72) -
留萌	14.9	(-0.1)		73.0 (144)	+	12	155.2 (83) -
羽幌	15.0	(-0.2)		128.0 (211)	+*	13	151.8 (79) -
岩見沢	15.6	(-0.4)		195.5 (354)	+*	14	141.2 (77) -
倶知安	15.0	(-0.3)		99.5 (192)	+*	12	135.0 (75) -
小樽	15.8	(+0.1)		71.5 (154)	+	11	152.3 (83) -
寿都	14.9	(0.0)		134.5 (259)	+*	12	133.9 (74) -
網走	12.4	(-0.7)		116.0 (217)	+*	13	180.5 (104)
紋別	11.9	(-0.7)		113.5 (175)	+	12	156.7 (99)
雄武	11.0	(-0.9)	-	163.5 (254)	+*	13	145.2 (98)
釧路	12.1	(+0.4)		287.0 (266)	+*	16	113.1 (87) -
根室	10.2	(-0.4)		187.0 (206)	+*	13	122.3 (90)
帯広	14.3	(-0.5)		220.5 (292)	+*	14	114.6 (75) -
広尾	12.2	(0.0)		393.5 (279)	+*	15	109.5 (86) -
室蘭	14.1	(+0.1)		257.5 (240)	+*	13	148.8 (95)
苫小牧	13.9	(+0.3)		294.5 (307)	+*	14	108.8 (88)
浦河	13.9	(+0.8)	+	263.0 (298)	+*	11	150.8 (104)
函館	16.0	(+0.2)		149.5 (205)	+*	9	145.4 (84) -
江差	16.2	(+0.1)		174.5 (256)	+*	12	130.5 (77) -
青森	17.4	(+0.2)		72.5 (96)		9	143.7 (80) -
深浦	17.2	(-0.1)		122.0 (137)	+	11	135.5 (74) -*
むつ	15.9	(+0.2)		79.0 (80)		11	131.3 (81) -
八戸	17.1	(+0.9)	+	62.0 (59)	-	11	147.0 (88) -
秋田	19.7	(+0.5)	+	113.5 (96)		17	152.2 (86) -
盛岡	18.7	(+0.4)		141.5 (129)	+	13	135.3 (87) -
大船渡	18.4	(+1.0)	+	313.0 (181)	+*	13	155.9 (106)
宮古	17.3	(+1.3)	+	160.0 (137)	+	10	131.2 (88) -
仙台	19.8	(+1.3)	+	157.5 (108)	+	13	151.9 (114)
石巻	19.0	(+1.3)	+	164.0 (144)	+	10	169.1 (113) +
山形	20.7	(+0.9)	+	98.0 (89)		12	171.5 (108)
新庄	19.6	(+0.7)	+	114.0 (90)		15	161.6 (104)
酒田	20.4	(+0.8)	+	143.0 (118)	+	16	173.7 (97)
福島	21.2	(+1.1)	+	107.0 (88)		12	144.2 (106)
若松	21.3	(+1.2)	+	76.0 (69)	-	10	173.5 (107) +
白河	19.6	(+1.0)	+	97.5 (65)	-	8	148.7 (118) +
小名浜	20.4	(+2.0)	+*	161.0 (108)		13	174.6 (123) +
水戸	21.4	(+1.7)	+*	103.5 (72)	-	10	155.7 (120) +
館野(つくば)	21.5	(+1.3)	+	106.0 (80)	-	11	140.9 (116) +
宇都宮	21.7	(+1.1)	+	111.0 (64)	-	9	141.9 (127) +
日光	14.1	(+0.4)		188.5 (85)		13	122.7 (115) +

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数	日照時間(平年比)		階級
	( )	( )		(mm)	(%)			1mm	(h)	
前橋	22.2	(+0.7)		188.0	(129)	+	14	144.4	(109)	+
熊谷	22.7	(+1.0)	+	121.0	(83)		12	151.6	(121)	+
秩父	21.0	(+0.6)		90.0	(69)	-	10	134.9	(116)	+
東京	22.4	(+1.0)	+	174.5	(104)		13	139.1	(111)	+
大島	21.3	(+0.5)	+	273.0	(81)		17	121.9	(96)	
三宅島	21.7	(+0.1)		312.0	(91)		16	144.7	(111)	
八丈島	21.6	(+0.7)	+	324.0	(85)		18	109.2	(119)	+
父島	27.1	(+1.3)	+	20.5	(15)	-*	3	206.5	(104)	
千葉	22.6	(+1.3)	+	134.5	(90)		12	135.1	(108)	+
銚子	21.3	(+1.8)	+	128.0	(76)	-	11	160.3	(118)	+
館山	21.9	(+0.7)	+	253.5	(118)		10	137.4	(103)	
勝浦	21.5	(+1.1)	+	225.0	(101)		10	141.0	(107)	
横浜	22.3	(+1.0)	+	175.5	(92)		15	142.1	(108)	+
長野	20.8	(+0.7)	+	103.0	(94)		9	171.9	(104)	
松本	20.6	(+0.7)	+	105.0	(84)		9	170.2	(104)	
諏訪	19.3	(+0.3)		180.5	(110)		15	162.8	(102)	+
軽井沢	16.0	(+0.4)		184.5	(119)	+	16	141.6	(106)	
飯田	20.6	(+0.3)		165.5	(81)		14	159.6	(105)	+
甲府	22.6	(+0.7)	+	66.5	(54)	-*	12	169.2	(114)	+
河口湖	18.0	(+0.6)	+	97.5	(60)	-	14	133.0	(108)	+
静岡	22.7	(+0.7)	+	267.5	(91)		16	139.4	(106)	
浜松	22.7	(+0.7)	+	209.0	(87)		16	153.3	(103)	
御前崎	21.7	(+0.4)	+	281.0	(107)		14	158.6	(106)	+
三島	22.6	(+0.7)	+	202.0	(89)		13	137.2	(110)	+
石廊崎	21.2	(+0.3)	+	236.0	(98)		13	155.0	(109)	+
網代	21.3	(+0.2)		282.0	(112)		15	129.8	(103)	
名古屋	22.9	(+0.2)		218.5	(109)		15	154.3	(103)	
伊良湖	22.4	(+0.5)	+	223.5	(116)	+	17	148.3	(95)	
岐阜	23.1	(+0.3)		271.0	(110)		17	158.3	(99)	
高山	19.7	(+0.3)		159.0	(92)		17	150.0	(105)	+
津	22.6	(+0.2)		305.0	(152)	+	16	138.8	(92)	
上野	21.8	(+0.4)		251.5	(129)	+	15	128.1	(95)	
尾鷲	21.9	(+0.2)	+	486.0	(120)	+	17	120.4	(93)	
四日市	21.6	(+0.1)		361.5	(142)	+	18	131.1	(88)	-
新潟	21.4	(+0.7)	+	73.5	(57)	-	11	193.2	(115)	+
相川	20.5	(+1.0)	+	79.0	(61)	-	13	200.6	(117)	+
高田	21.6	(+1.0)	+	102.0	(70)	-	12	169.2	(112)	+
富山	22.2	(+1.3)	+	148.0	(81)		14	169.3	(113)	+
伏木	21.5	(+1.0)	+	137.0	(81)		13	178.6	(118)	+
金沢	22.4	(+1.2)	+	200.0	(108)		15	176.9	(116)	+
輪島	21.0	(+1.4)	+	107.5	(66)	-	9	191.3	(122)	+

地点名	平均气温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	( )	( )	( )	(mm)	(%)		(h)	(%)
福井	22.4	(+0.8)	+	152.5	(92)	16	146.7	(103)
敦賀	22.6	(+0.9)	+	132.0	(80)	-	154.5	(113) +
彦根	22.0	(+0.6)	+	237.0	(124)	+	161.8	(105)
京都	23.2	(+0.2)		284.0	(133)	+	114.4	(83) -
舞鶴	22.1	(+0.8)	+	157.0	(92)		129.0	(93)
大阪	23.3	(-0.2)		325.0	(176)	+*	148.0	(95)
神戸	23.3	(+0.1)		309.0	(170)	+	145.5	(86) -
豊岡	22.2	(+0.7)	+	169.0	(108)		134.1	(93)
姫路	22.3	(+0.2)		268.0	(163)	+*	144.8	(89) -
洲本	21.3	(-0.2)		254.5	(127)	+	148.3	(91)
奈良	22.0	(+0.1)		242.0	(128)	+	129.8	(90) -
和歌山	23.4	(+0.4)		236.0	(125)	+	148.8	(91)
潮岬	22.6	(+0.6)	+	501.0	(142)	+*	134.9	(94)
岡山	22.6	(-0.7)	-	403.0	(235)	+*	137.3	(86) -
津山	21.4	(+0.2)		292.5	(149)	+	124.4	(81) -
広島	23.3	(+0.3)		509.5	(206)	+*	125.4	(78) -
呉	22.5	(+0.3)		573.5	(253)	+*	126.4	(78) -
福山	22.2	(-0.1)		530.5	(303)	+*	137.6	(80) -
松江	22.3	(+1.0)	+	166.0	(87)		146.5	(91)
西郷	21.2	(+1.1)	+*	127.0	(74)		150.4	(88) -
浜田	22.0	(+0.9)	+	235.5	(119)		145.3	(90)
鳥取	22.8	(+1.1)	+*	160.0	(105)		159.5	(101)
米子	22.7	(+1.2)	+*	212.0	(117)		156.1	(95)
境	22.5	(+1.1)	+*	174.5	(96)		155.1	(92)
徳島	23.0	(+0.3)		230.5	(121)	+	144.9	(92) -
高松	23.1	(+0.1)		348.5	(231)	+*	136.3	(82) -
多度津	22.4	(-0.1)		340.5	(222)	+*	146.1	(85) -
松山	23.1	(+0.4)	+	394.0	(176)	+*	125.7	(78) -
宇和島	23.2	(+0.5)	+	566.5	(219)	+*	128.7	(86) -
高知	23.4	(+0.5)	+	492.0	(142)	+	110.0	(77) -
宿毛	23.2	(+0.7)	+	472.5	(163)	+	111.1	(78) -
清水	23.6	(+0.7)	+	494.0	(150)	+*	107.9	(75) -
室戸岬	21.9	(+0.5)	+	584.5	(194)	+*	136.2	(94)
山口	22.9	(+0.5)	+	426.5	(139)	+	108.6	(71) -*
下関	22.9	(+0.6)	+	394.5	(144)	+	129.2	(84) -
萩	22.4	(+0.9)	+*	329.5	(145)	+	128.1	(88) -
福岡	23.6	(+0.6)	+	394.5	(155)	+	137.7	(92)
飯塚	22.8	(+0.4)		448.5	(152)	+	116.2	(80) -

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	( )	( )		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	22.8	(+0.4)		579.0	(211)	+*	19	108.8	(74)	-
日田	23.2	(+0.4)		576.0	(163)	+	18	103.2	(75)	-
長崎	23.1	(+0.3)		620.0	(197)	+*	19	110.0	(81)	-
厳原	21.7	(+0.6)	+	295.0	(89)		14	101.1	(70)	-
平戸	21.7	(+0.7)	+	561.5	(181)	+*	15	112.0	(84)	-
佐世保	23.2	(+0.4)		569.0	(175)	+*	17	126.5	(92)	
雲仙岳	19.3	(+0.2)		888.0	(170)	+*	17	78.6	(75)	-
福江	22.4	(+0.4)	+	257.5	(81)	-	15	90.5	(68)	-*
佐賀	23.8	(+0.5)	+	578.5	(171)	+*	16	121.4	(87)	
熊本	23.7	(+0.1)		643.5	(159)	+	16	117.0	(83)	-
阿蘇山	17.1	(+0.4)	+	1194.0	(188)	+*	20	82.2	(72)	-
人吉	22.8	(+0.5)	+	630.0	(133)	+	16	87.9	(67)	-
牛深	23.3	(+0.2)		537.5	(155)	+	14	105.9	(79)	-
宮崎	23.8	(+0.7)	+	607.0	(141)	+	15	95.1	(71)	-
延岡	22.7	(+0.4)		549.5	(155)	+	20	98.1	(72)	-
都城	23.2	(+0.6)	+	854.5	(191)	+*	16	79.5	(69)	-
油津	23.9	(+0.6)	+	749.5	(163)	+*	16	101.7	(83)	-
鹿児島	24.7	(+0.7)	+	774.0	(171)	+*	19	98.0	(80)	-
阿久根	23.0	(+0.4)		545.5	(143)	+	14	109.2	(80)	-
枕崎	23.8	(+0.6)	+	501.0	(125)	+	17	110.0	(88)	
屋久島	24.4	(+0.8)	+	443.5	(57)	-	16	125.0	(108)	+
種子島	24.6	(+0.6)	+	480.0	(105)		17	132.5	(91)	-
名瀬	27.3	(+1.3)	+*	210.5	(51)	-*	14	175.7	(144)	+*
沖永良部	27.0	(+1.3)	+*	332.0	(121)	+	13	199.4	(117)	+
那覇	28.4	(+1.6)	+*	319.5	(129)	+	12	185.7	(114)	+
名護	28.1	(+1.4)	+*	309.5	(127)	+	14	164.8	(105)	
久米島	28.4	(+1.6)	+*	347.0	(131)	+	13	193.6	(119)	+
宮古島	29.1	(+1.9)	+*	136.0	(73)		11	238.4	(124)	+*
石垣島	29.9	(+1.9)	+*	79.0	(38)	-	9	256.8	(123)	+*
西表島	29.2	(+1.8)	+*	62.5	(32)	-	4	233.7	(117)	+
与那国島	29.0	(+1.5)	+*	55.5	(34)	-*	8	220.4	(121)	+
南大東島	27.9	(+1.3)	+*	176.0	(95)		10	253.6	(118)	+

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い)                      : 平年並                      - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10% に相当する場合には階級の「+ -」に \* を付加した。この場合には

かなり高い(多い)                      かなり低い(少ない)

と表現できる。

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に ) や ] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。 ) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

## 6 順位更新表 2016年6月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

### 月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	石垣島	29.9	+1.9	29.8 (2015)	1897	28.0
2	与那国島	29.0	+1.5	29.1 (2015)	1957	27.5
	西表島	29.2	+1.8	29.4 (2015)	1954	27.4
	宮古島	29.1 =	+1.9	29.3 (2015)	1938	27.2
3	輪島	21.0 =	+1.4	21.7 (1979)	1929	19.6
	銚子	21.3 =	+1.8	22.0 (1894)	1887	19.5
	久米島	28.4	+1.6	29.0 (2015)	1959	26.8
	那覇	28.4 =	+1.6	28.8 (1991)	1910	26.8
	名護	28.1	+1.4	28.6 (1991)	1967	26.7

### 月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

### 月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	北見枝幸	199.5	297	187.4 (1967)	1943	67.1
	岩見沢	195.5	354	179.2 (1967)	1947	55.3
	釧路	287.0	266	282.5 (2006)	1910	107.7
	苫小牧	294.5	307	246.5 (1974)	1942	95.8
	福山	530.5	303	474.0 (1985)	1942	175.3
	高松	348.5	231	332.0 (2013)	1942	150.6
2	稚内	146.0	275	161.5 (2009)	1938	53.0
	雄武	163.5	254	186.9 (1967)	1942	64.3
	浦河	263.0	298	273.0 (1974)	1927	88.3
	呉	573.5	253	601.8 (1923)	1894	226.7
3	宇和島	566.5	219	696.2 (1953)	1922	258.3

### 月降水量少ない方からの順位更新

3位以内はなし

### 月間日照時間多い方からの順位更新

3位以内はなし

## 月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に ] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。  
平年値とは 1981～2010 年の 30 年間の値を平均したものである。